

キャリア教育推進計画

福山市立神村小学校

学校教育目標＝「 強く・正しく・美しく 」生きる児童の育成

キャリア教育目標＝「 自他ともに認め合い、自主的に思考・行動する態度の育成 」

- 1 定義:一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育。
- 2 つける力
 - (1) 人間関係形成・社会形成能力<関わる力>
 - 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力相手を理解して意見を聴き、自分の考えを伝えることができる。自分のことや他者に関心を持ち、コミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
 - (2) 自己理解・自己管理能力<みつめる力>
 - 自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会とのそうご関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力。
 - (3) 課題対応能力<乗り越える力>
 - 仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決する力
 - (4) キャリアプランニング能力<見通す力>
 - 「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割とその関連を踏まえて「働くこと」を位置づけ、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら主体的に判断してキャリアを形成していく力。

めざす子ども像

基本的な生活習慣

- ①落ち着いて行動する。
- ②あいさつができる。
- ③時間を守る。
- ④身だしなみを整える。

学習規律

- ①「はい」と返事をする。
- ②姿勢よく座り集中して学習する。
- ③家庭学習をする。

ことばの教育

5W1Hを落とさず聞く・書くを徹底することにより、筋道を立てて考え、伝え合えるようになる。

全教育活動を通じて、身につけさせたい力

- ・気持ちのよいあいさつ、返事をする。
- ・人とかかわりあう力(はっきり最後まで話す。話し手の方を向いて聞く)
- ・学習や生活への意欲(学習規律・自力解決・係活動)
- ・仕事に対する興味や意欲(進んで働く・最後までやりとおす)
- ・基本的な生活習慣や学習習慣(時間を守る・整理整頓)
- ・自他を大切にする(自己存在感・他を思いやる心)

確かな学力の育成 ・教科学習 ・道徳 ・総合的な学習の時間	豊かな心の育成 ・学級活動 ・児童会、委員会 ・クラブ活動 ・学校行事	健康・体力の育成 ・体育朝会 ・健康安全 ・体育的行事 ・食育 ・清掃活動	家庭地域との連携 ・地域老人会 ・各種ボランティア ・家庭訪問、学級懇談会	地域の教育力 ・開かれた学校づくり ・地域行事への参加 ・地域の学習材 (人材も含む)
---	--	---	---	--